

## 日本語指導支援開始

4月19日から、都立飛鳥高校、都立南葛飾高校に応用言語学研究科の大学院生3人、日本語学科の学生4人が赴き、在京外国人生徒の日本語指導支援に当たっています。

都立飛鳥高校全日制は週1回、定時制は週4回、都立南葛飾高校は週2回実施しています。

支援に当たっている学生の連絡会議が毎月開かれており、指導上の工夫や課題の共有が図られています。日常生活に必要な日本語能力を身につけることを当面の目標としている生徒や、日本の大学への進学を目指している生徒など様々な生徒への指導のための準備を入念に行っています。

